



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月8日

上場会社名 ダイトウボウ株式会社

上場取引所 東名

コード番号 3202 URL <http://www.daitobo.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山内 一裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経営管理本部長 (氏名) 三枝 章吾

TEL 03-6262-6557

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,067	7.6	106	603.2	60		57	
2019年3月期第1四半期	992	2.5	15	84.2	14		22	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 46百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 24百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.91	1.90
2019年3月期第1四半期	0.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	21,257	4,356	20.4
2019年3月期	20,853	4,308	20.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 4,343百万円 2019年3月期 4,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,420	12.7	195	3.5	85	22.7	80	44.4	2.68
通期	5,400	20.1	460	40.5	240	1.4	230	22.0	7.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	30,000,000 株	2019年3月期	30,000,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	105,562 株	2019年3月期	105,562 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	29,894,438 株	2019年3月期1Q	29,931,401 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産面で海外経済減速の影響もあり弱含んでいるものの、雇用・所得環境の改善傾向が続いており、基調としては緩やかに拡大しました。しかしながら、米中貿易摩擦の懸念拡大など今後の国内景気に与える影響について一段と注意を要する展開となりました。

このような状況の中で、当社グループは、「中期経営方針 Get Ahead of the Future ～新しい時代の先へ～」に基づく諸施策に鋭意取り組みました。

商業施設事業におきましては、静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」の第4期開発における工事完了目途がついたことから、来春の開業予定について公表いたしました。また、令和元年記念のゴールデンウィーク商戦での企画を強化するなどに取り組み、商業施設の運営は概ね順調に推移しました。ヘルスケア事業におきましては、前期末のヘルスケア事業の譲受け効果を発揮すべく健康ビジネスの営業に一段と注力いたしました。繊維・アパレル事業におきましては、業界の市況が伸び悩む中、企画力を強化し採算向上に取り組みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高はヘルスケア事業の譲受けによる増収効果が大きく、10億67百万円(前年同期比7.6%増)と前年同期比増収となりました。また、増収に加え、粗利率の改善効果もあり売上総利益が増加したことや前年同期に計上した商業施設事業の第4期開発に伴う一過性の費用がなくなったことから、営業利益は1億6百万円(前年同期比603.2%増)と前年同期比増益となりました。これに、支払利息などの営業外費用を加味した結果、経常利益は60百万円(前年同期は経常損失14百万円)となり、さらに法人税等の負担を考慮した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は57百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失22百万円)と前年同期比改善しました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(商業施設事業)

商業施設事業につきましては、静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」において、大型連休となったゴールデンウィーク商戦でのイベントや各種広告宣伝活動を強化し集客力向上に努めたことなどにより、売上高は前年同期を上回りました。損益面では、前年同期に計上した第4期開発スタートに伴う一過性の費用がなくなり、前年同期比増益となりました。

この結果、商業施設事業の売上高は5億78百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益は2億48百万円(前年同期比31.4%増)となりました。

(ヘルスケア事業)

健康ビジネス部門につきましては、前期末の事業譲受け効果が大きく、売上高は前年同期を上回りました。一般寝装品部門につきましても、前期末の事業譲受け効果により業務用寝具の受注が増加したため、売上高は前年同期を上回りました。損益面では、増収効果に加え、好採算の譲受け事業がヘルスケア事業全体の採算性を向上させたことにより、前年同期比で損失幅が改善しました。

この結果、ヘルスケア事業の売上高は2億88百万円(前年同期比70.8%増)、営業損失は1百万円(前年同期は営業損失11百万円)となりました。

(繊維・アパレル事業)

衣料部門につきましては、国内アパレル市況の厳しさの影響もあり、売上高は前年同期を下回りました。ユニフォーム部門につきましては、官需ユニフォームが伸びたことから売上高は前年同期を上回りました。損益面では、前年同期に計上した在庫評価減がなくなったこともあり、前年同期比で損失幅が改善しました。

この結果、繊維・アパレル事業の売上高は2億1百万円(前年同期比20.0%減)、営業損失11百万円(前年同期は営業損失23百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は212億57百万円(前期末は208億53百万円)となり、前期末に比べ4億4百万円増加(前期末比1.9%増)しました。主な要因は、建設仮勘定の増加4億90百万円であります。

負債の残高は169億1百万円(前期末は165億44百万円)となり、前期末に比べ3億56百万円増加(前期末比2.2%増)しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少69百万円、短期借入金の増加4億97百万円、株主優待引当金の減少28百万円、長期借入金の減少19百万円であります。

純資産の残高は43億56百万円(前期末は43億8百万円)となり、前期末に比べ48百万円増加(前期末比1.1%増)しました。主な要因は、利益剰余金の増加57百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月10日発表の予想数値に変更はありません。なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,735,466	1,793,543
受取手形及び売掛金	652,248	527,701
たな卸資産	610,845	689,542
その他	56,460	61,753
貸倒引当金	△1,670	△1,820
流動資産合計	3,053,350	3,070,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,882,421	5,804,444
土地	9,268,089	9,268,089
建設仮勘定	1,762,651	2,252,775
その他（純額）	154,368	146,027
有形固定資産合計	17,067,530	17,471,336
無形固定資産		
のれん	200,114	196,540
その他	4,162	3,292
無形固定資産合計	204,276	199,833
投資その他の資産		
投資有価証券	330,635	322,907
破産更生債権等	87,808	87,808
繰延税金資産	126,768	124,174
その他	67,135	65,567
貸倒引当金	△84,442	△84,442
投資その他の資産合計	527,904	516,014
固定資産合計	17,799,711	18,187,184
資産合計	20,853,062	21,257,905

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	577,915	508,811
短期借入金	2,374,400	2,872,392
未払法人税等	2,716	179
賞与引当金	34,308	27,707
株主優待引当金	28,000	—
その他	733,610	706,438
流動負債合計	3,750,950	4,115,529
固定負債		
長期借入金	8,311,000	8,291,408
長期預り保証金	1,567,132	1,577,115
再評価に係る繰延税金負債	2,476,495	2,476,495
退職給付に係る負債	280,991	287,919
資産除去債務	53,712	53,833
その他	104,361	98,899
固定負債合計	12,793,693	12,785,671
負債合計	16,544,644	16,901,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金	△270,247	△213,057
自己株式	△9,781	△9,781
株主資本合計	△180,029	△122,839
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,461	△26,421
繰延ヘッジ損益	△172,806	△176,540
土地再評価差額金	4,664,864	4,664,864
為替換算調整勘定	3,967	4,889
その他の包括利益累計額合計	4,477,563	4,466,791
新株予約権	10,884	12,752
純資産合計	4,308,418	4,356,704
負債純資産合計	20,853,062	21,257,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	992,741	1,067,879
売上原価	761,210	733,898
売上総利益	231,530	333,981
販売費及び一般管理費	216,332	227,108
営業利益	15,198	106,873
営業外収益		
受取利息	2	7
受取配当金	3,180	3,363
持分法による投資利益	—	277
その他	517	276
営業外収益合計	3,700	3,925
営業外費用		
支払利息	29,357	45,958
その他	4,323	4,436
営業外費用合計	33,681	50,394
経常利益又は経常損失(△)	△14,783	60,403
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△14,783	60,403
法人税、住民税及び事業税	7,585	620
法人税等調整額	333	2,593
法人税等合計	7,919	3,213
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,702	57,189
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,702	57,189

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,702	57,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△560	△7,959
繰延ヘッジ損益	89	△3,733
為替換算調整勘定	△1,058	921
その他の包括利益合計	△1,529	△10,772
四半期包括利益	△24,231	46,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△24,231	46,417
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商業施設事業	ヘルスケア 事業	繊維・アパ レル事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	572,366	168,723	251,651	992,741	—	992,741
セグメント間の内部売上高 又は振替高	114	—	57	171	△171	—
計	572,480	168,723	251,709	992,913	△171	992,741
セグメント利益又は損失(△)	188,954	△11,344	△23,138	154,471	△139,273	15,198

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△139,273千円は各報告セグメントに配分していない全社費用である。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項なし。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商業施設事業	ヘルスケア 事業	繊維・アパ レル事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	578,327	288,106	201,446	1,067,879	—	1,067,879
セグメント間の内部売上高 又は振替高	114	—	94	208	△208	—
計	578,441	288,106	201,541	1,068,088	△208	1,067,879
セグメント利益又は損失(△)	248,213	△1,032	△11,870	235,311	△128,438	106,873

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△128,438千円は各報告セグメントに配分していない全社費用である。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項なし。